

MATRIX(MDa)

マトリックス

マルチデトックスアルファ



基礎代謝
&
デトックス

100%天然素材

基礎代謝とデトックスを同時に叶える世界ではじめてのオーガニックサプリメント

製造元GSI研究所株式会社
提供元（一社）日本先進医療臨床研究会

開発会社概要

MATRIXマトリックス(MD α マルチデトックスアルファ) 開発者 長谷川幸夫(GSI研究所株式会社 代表取締役)

開発経緯

- 1989年 丹羽博士開発「SOD様食品」に関心を持ち、全国の健康研究グループへの講演活動開始。
- 1999年 機能性飲料開発に着手。原材料の選定と従来の文献を精査し、真の健康に回帰する「機能性飲料＝医療水」を目指してMD α (マルチデトックスアルファ)の開発を進める。
- 2007年 試作品完成。2000mlボトル10,000本を無償提供し症状別資料の収集。同年、日本及びアメリカにて特許を出願したが、開発した基幹物質の製造開示を拒否し、出願を取り下げ。
- 2007年 フィリピンマニラセントルスク病院 Dr.ラモスの理解を得て糖尿・高血圧に関する予備治験(350名)を実施。80%以上に有効な結果を得られ、多数の患者に治験を行い、複数の疾病にも有効であるとの評価を受けた。
～ 同年、神奈川県藤沢市の米倉獣医による小動物の臨床試験実施。「難治性の皮膚病に対して完治の導く治療薬となる可能性を確信した」との評価を受ける。小動物140匹に対して90%以上の治癒を確認。同県川崎市の麻生獣医科医院にて上田医師が追加
- 2009年 検証。膿皮症・アカラス・真菌などの難病性皮膚病に治療薬として使用開始。
- 2010年 東海大学斎藤教授に作用機序の解明を依頼。
同年、稲作への転用を試験。種まき時と植え替え時に2000倍希釈溶液を散布。育成期の害虫被害が少なく、収穫時には1本の穂から概ね3粒の増収が確認された。
- 2012年 一般社団法人健康医療医学会を医師20名、一般会員180名を擁して設立。 <http://www.hcm.or.jp/>
長谷川本人も理事就任。
同法人の医師によるMD α に関する集積治験データの再検証及び参考所見の物性を財団法人日本食品分析センター(大阪)にて分析書を提出。
- 2013年 元厚生省薬事顧問、星薬科大学名誉教授 中澤博士が同社団の設立記念フォーラムの基調講演にてご本人の体験を報告。
中澤博士はすい臓がん末期で抗がん剤2種(ゲムシタビン・TS-1)の投与に対してMD α を朝晩飲用したことで一切の副作用が消去されたと報告された。
同年、空腹時に吸収(効果)が高いことが判明。
同年、同社団の医師に臨床試験薬として自由診療に供する。現在も自由診療として末期がん、糖尿病(特にヘモグロビン＝HbA1c)の改善に供している。

開発経緯 つづき

2014年 基幹成分濃度の配合比率を#50、#100、#200と区分。

2015年 上海にて癌及び糖尿に治験開始。50%治癒率 #30x500ml 1600本使用
同年、中国海南省海南島にて糖尿と癌患者の希望者に治験。70%の治癒率。海南大学の日語教授である高田教授と方海燕(ほうかいえん)教授の知人夫々の癌患者4名と糖尿病患者2名は4か月後に完治。

2016年 抗がん剤及び放射線治療による白血球低下の改善が判明

2017年 知的財産の国際特許出願準備。作用機序に関する論文作成を進める。
同年、中国蘇州大学にて無毒性の天然物質が化学物質の毒性を消去する作用機序の解明に合意、分析着手。
同年、中国海南島で糖尿病に投与、治験が始まる。
同年、東京都港区高輪の星子クリニックで自由診療の一環として癌と糖尿病患者に投与が始まる。
同年、公益社団法人ルイパスツール研究センター ハイパーサーミア長谷川教授の尽力で糖尿病の動物実験に着手。
令和2年2月に論文が完成予定。

2018年 株ジャパンファミリーサポートと販売合意提携。
海南島でのライセンス生産開始に向けた話し合い開始。(現在、コロナパンデミックのため交渉遅延)
同年、中国にて商標登録取得。

2019年～現在

MDαのOEMブランド「リバルル」「リバルル1」が誕生し、現在は販売数が月/2000本で推移。2022年秋には3000本になる予定。
その他、医科向け、一般代理店への販売数は月/300本程度で推移。
特に最近では医科向けの伸びが著しい状況。基礎代謝から自然免疫の賦活とデトックスに対する評価を得ている背景には、医薬品の副作用消去を可能としていることと考える。又、別なOEMブランド案件が二件進行中であること、ステロイド剤によるリバウンドで肌が悪化している皮膚の方向けのローション剤、育毛効果の高いジェル(概ね15日間で生えてくる)、まつ毛美容液はクリニックのブランドとして近日発売の予定。

販売会社概要

株式会社健康長寿医療維新

代表取締役 小林平大央

192-0043 東京都八王子市暁町1-15-9

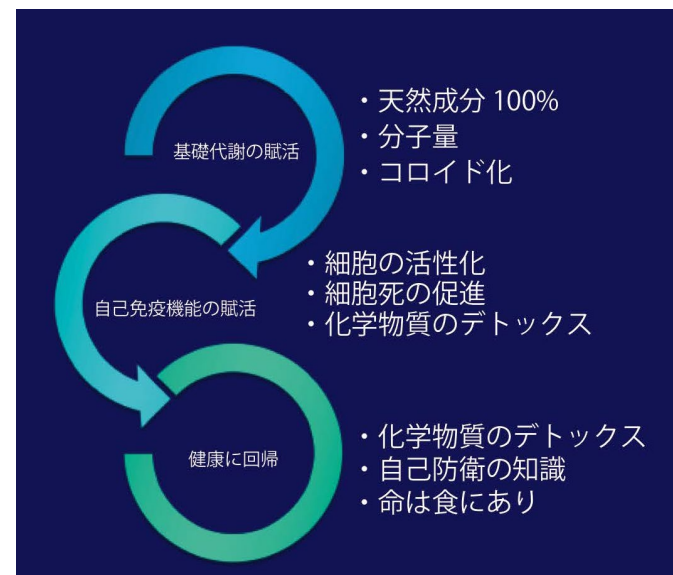
TEL:042-625-1841(電話受付:平日10時~16時) FAX:042-633-0519

健康の概念とは？

健康を保つには基礎代謝の賦活(活発化)と体に不要なものをデトックスすることが第一です。

食物から栄養素をつくり細胞を活性化すれば自然と血流は活性され、体の隅々まで栄養が行届き免疫も正常な状態に戻ります。さらには不要な物質を体内から排出することで、もともと自分が持っていた健康を取り戻すことができます。MATRIX(MD α)は、基礎代謝の向上と正しいデトックス(分解・解毒・排出)に着目し、副作用のない医療に役立たせたいと研究開発してきました。

開発者長谷川幸夫は、現代病(生活習慣病)が地球規模で増加しているこの時代の中で健康に生きるための本質・概念・定義を提唱し、健康に暮らし続けるためのツールとして活かすためのサプリメントを目指してMATRIX(MD α)の研究を重ねてきました。現代社会では不規則な生活やストレスから逃れることはできません。また、食も医療も化学物質のもつ便利さを100%排除することもできません。MATRIX(MD α)は化学物質等がもたらす副作用を消去(デトックス)し、必要な栄養素を体に吸収させ、それぞれの生物個体が持つ一番良い状態に回帰させるためのサプリメントドリンクです。健康な身体を管理維持するためには、細胞レベルで必要とする栄養素を外から補い、不要なものはデトックスするという習慣がとても大切なのです。基礎代謝を賦活させ、不要なものを外に出すことで免疫力も高くなり、病気やストレスに負けない強い身体を得ることができます。MATRIX(MD α)は100%天然素材でこの二つを同時に叶える世界で初めてのサプリメントです。



MATRIX(MD α)の特徴

★POINT

1. 基礎代謝を高め、化学物質をキレート～デトックス(分解・解毒・排泄)～無害化することに優れています。
2. 食物から取りにくい成分(基礎代謝を支える物質群)を選び抜き、特殊な製法で体内吸収率を高めました。
3. 天然由来の成分のみを使用しています。(100%天然素材)
4. 栄養サプリメントとしてはもちろん、栄養素を得る触媒、ホルモンバランス、血流・免疫の活性化、老廃物や化学物質のデトックスに関与しています。部分的改善ではなく、からだ全体を統合的に強くします。

MATRIX(MD α) の厳選された成分

MATRIX(MD α)は厳選された貴重成分を一つに凝縮しています。また、元気な身体を取り戻し、健康を維持することをサポートするために成分の一つ一つにもこだわりました。

◆ 成分1. 厳選されたフルボ酸

フルボ酸は必要な栄養素を吸収し(含有ミネラルは70種類以上)、有害物質を排出してくれます。また、酸・アルカリ反応の変化を緩めpH値を安定させる作用があります。もともとフルボ酸は自然界で微量にしか生産されない資源であり、そのうえ、産地により成分にバラツキがあります。

MATRIX(MD α)はメキシコにある農業大学で開発された安定性と電位の高い、極めて貴重なフルボ酸を使用しています。さらに、MATRIX(MD α)のフルボ酸は世界農業連盟より、有機農業用として*IFORMAの認証番号を取得しており、天然成分であることが証明されています。

*IFORMA(世界農業連盟=有機農業推進の団体です。)

◆ 成分2. 腐食花崗岩から選び抜いたミネラル(77種)

ミネラルは体の中ではつくられないため、栄養学的には必須元素と呼ばれ、欠乏すると一般に「未病」と呼ばれる元気がない状態となります。MATRIX(MD α)のミネラルは腐食花崗岩を原料としており、特に必要と考える77種を選び主要成分の一つとして含みました。

*アミノ酸のATP回路で不可欠の触媒として必要であり、もう一つの役割として体内に滞留する化学物質を吸着してデトックスする役目があります。

*アミノ酸ATP回路

筋肉はATP(アデノシン三リン酸)という物質を持っており、このATPが分解して無機リン酸を放出、ADP(アデノシン二リン酸)に変わる時に発生するエネルギーを使って筋肉を動かしています。

◆ 成分3. 産地が限定された海藻から抽出された有機ヨウ素。特殊な製法でナノ化

MATRIX(MD α)の有機ヨウ素は、選び抜かれた沖縄産のモズクとヨーロッパ産の昆布から抽出。粒径をナノ化(概18ナノに調整)して吸収しやすくしています。有機ヨウ素は甲状腺ホルモンの原料となります。取りすぎに良くないといわれるヨウ素ですが、MD α の有機ヨウ素は取りすぎても尿として排出されます。

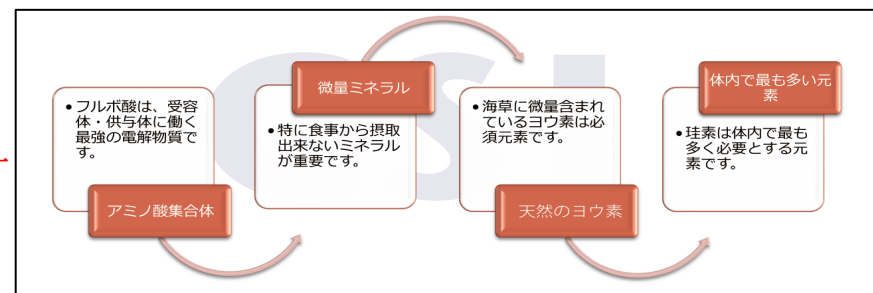
◆ 成分4. 2種類(鉱物性と植物性の)の水溶性ケイ素(シリカ)

MATRIX(MD α)には鉱物性と植物性のケイ素2種が含まれています。特に近年、植物性ケイ素は医療用ケイ素と呼ばれ、粒径が5ナノと小さいことから、化学物質のデトックスにも役立つことがわかっています。

✓ 成分はすべて天然の原料。

✓ 粒径は20ナノ、低分子で約200、有効モル濃度は95%以上。

✓ 食事から得られないミネラルやケイ素、フルボ酸の含有成分は安定した均一な成分が水溶液の状態にあることを特徴とする。



研究により得た基礎代謝物質群と吸収条件

基礎代謝を支える物質群とは

- 細胞核や遺伝子の栄養となる補酵素を産生する触媒物質であること
- 栄養分と老廃物の受け渡しに体内電位を上げる電解物質であること
- 食事から摂取できないミネラルや必須元素であること
- 老廃物や化学物質をキレート及び食後の、デトックスする誘導体であること
- 作用機序が血流の改善を促す物質群あること

免疫の中でもリンパの結晶構造である五員環構造の組成を促す物質群はこれまで解明されていません。

基礎代謝の物質群が吸収される条件

- 海藻からの微量なヨウ素の抽出精製純度は99.98%
- 分子量のコントロールは概ね、200~400位に
- 粒径のコントロールは概ね20ナノ位に
- 溶液の有効モル濃度は概ね90%以上に
- 吸収されるために体内の電解濃度を高めた

上記の条件の下で体内異物のキレート食後、デトックスに顕著な作用効果を得ることが検証されました。



天然成分だけでできたMATRIX(MD α)の基礎代謝への働きかけ

血流の活性によって体液(組織液)に浮遊する細胞は膜呼吸が活発になり、栄養分と老廃物の受け渡しがスムーズに行われ、体内に滞留する化学物質をキレート(挟んで)デトックスし、元の健康に戻そうとする働きが盛んにします。

飲用直後、
血流の活性
を促す

甲状腺での
ホルモンバラ
ランスを促す

触媒として食物を栄養素に変えるために、ビタミンをつくり、クエン酸サイクルから細胞核及び遺伝子への補酵素産生を活性化、免疫に関与する成分の生成(T細胞・B細胞・マクロファージ・リンパなど)、体内に滞留する化学物質のデトックスを促す

細胞活性と細胞死の
選択的作用を促す特
性、老廃物のキレート
及びデトックスを促す

基礎代謝
の
賦活

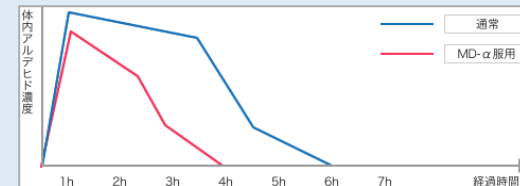
MATRIX(MD α) の適応症状

MATRIX(MD α)は医薬品ではありませんが、クリニカルトライアルデータ・セルフモニタリングにより以下の活性と効果が確認されています。

1. 飲用による抗がん剤の副作用に対する活性
2. 抗菌に対する活性。アトピーなどの皮膚のかゆみを鎮静し、掻く行為による重症化を防ぐ。ステロイド(化学物質)剤による副作用、リバウンドを防止
3. 抗アレルギーに対する活性
4. 生活習慣病への活性
5. 二日酔い・未病段階の不調に活性
6. 小動物の難治性と言われる真菌・アカラス・膿皮症に活性

適用例:アルデヒドの分解が早く、低下した肝機能を回復

MD- α を服用すると、アルデヒドの分解速度が通常よりも劇的に早くなります。この作用によって、飲酒による二日酔いなどの不快感を予防することができます



飲用濃度の参照例

MATRIX(MD α)の有効成分は、生活習慣病の改善、整腸、二日酔い、健康維持、病気治療との併用(医薬品の副作用を緩和・消去)、皮膚病・アレルギーなどの改善に効力を発します。病状や健康状態により推奨する濃度や飲用量を設定していますが、天然のサプリメントなので薬との併用、飲みすぎによる弊害はありません。

一群	終末期の黄疸症状の改善、癌、細菌、肝硬変など	SD50 適時1回に50ml SD100 朝起きたとき100ml 就寝前 100ml
二群	糖尿病、高血圧、抗アレルギー剤(ステロイド)の奪還元作用	SD100 朝起きたとき10ml~15ml 就寝前 10ml~15ml
三群	生活習慣病予防、痛風、未病状態の改善	SD100 朝起きたとき10ml 就寝前 10ml
四群	酒毒の解毒(二日酔い等)、便秘、経口した化学物質のデトックス	SD100 適時5ml~10mlをそのまま飲み物に添加

★ 飲用濃度及び飲用量はクリニカルデータをもとに算出したものです。

塗布の参照例

皮膚病の場合は、飲用だけでなくMATRIX(MD α)を塗布することで、脱酸素作用により痒みが鎮静し、それに伴い発赤と炎症も緩和・改善・治癒してきます。

潰瘍性皮膚炎、脂漏性皮膚炎、水虫など	MD α を痒みが解消するまで何度も塗布、脱酸素作用によって鎮静してくれば発赤と炎症も緩和・改善し治癒に至る。
アクネ(にきび)虫刺されなど	就寝前に5~7回塗布するのが最も効果的。痒みが解消するまで塗布し続けることで緩和・改善に至る。細菌活性が高いため、患部や症状を悪化させない。

★ 適用量はクリニカルデータをもとに算出したものです。また、症状が重い場合は飲用も併用しています。

その他の作用効果

一般的には医薬品もサプリメントも一つの症状に対してのみ改善や効果を目的としていますが、MATRIX(MDα)によって基礎代謝を賦活すると複数の症状が同時に改善され元の健康に戻ろうという働きが発現します。そのため、使用の方法によりその効果は多岐にわたることが臨床試験等により認められています。

アイローションとして・・・	老眼・ドライアイ・疲れ目・化膿腫の改善が見られた
アトピー症状でも使える化粧品として・・・	炎症、発赤、アクネの鎮静作用
発毛、育毛・・・	発毛を阻害する「5アルファジヒドロテストロン=男性ホルモン」の消去作用 育毛剤、まつげ美容液(眉毛にも可)
ペット治療に・・・	ペット(小動物)への内服及び塗布による膿皮症・アカラス・真菌などに対して医薬品に勝る著効が検証
植物の育成に・・・	植物・農作物の育成促進が見受けられた

安全性と副作用

MATRIX(MDα)は、厚生省外郭団体である財日本食品分析センターの分析結果から毒性は一切ありません。また、天然成分だけを使用したMATRIX(MDα)は多く飲用しても排泄され、医薬品と併用した場合でも副作用はありません。副作用とは概ね化学物質が引き起こすものですが、過去の引用例で抗がん剤治療に併用した場合、副作用が消去されました。

2009年(平成21年)08月18日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
清涼飲料水の成分規格 ヒ素(As ₂ O ₃ として)	適		1	ジエチルジチオカルバミン酸銀 法
鉛 鉛ミシム スズ	適 適 適(検出せず)	25 ppm		原子吸光度法 原子吸光度法 トリウム 法

注1. 食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第1食品D各条〇清涼飲料水。

以 上

2016年(平成28年)01月29日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
水分	99.8 g/100ml		減圧加熱乾燥法
たんぱく質	-	1	ケルダール法
脂質	-	2	ソックス抽出法
灰分	0.2 g/100ml		直接灰化法
炭水化物	0.3 g/100ml	3	—
エネルギー	1 kcal/100ml	4	—
トリウム	83.1 mg/100ml		原子吸光度法
食塩相当量	0.211 g/100ml	5	—
比重(15℃)	1.003		振動式密度計法

100g当たりの結果から計算した。

注1. -: 定量下限未満のため換算せず。窒素・たんぱく質換算係数: 6.25

注2. -: 定量下限未満のため換算せず。

注3. 食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)による計算式: 100×比重-(水分+たんぱく質+脂質+灰分)

注4. 食品表示基準(平成27年内閣府令第10号)によるエネルギー換算係数: たんぱく質, 4; 脂質, 9; 炭水化物, 4

注5. 計算式: トリウム×2.54

以 上

財日本食品分析センターによる毒性及び成分分析結果



クリニカルトリアルデータ・セルフモニタリング

糖尿病治験 (フィリピン マニラ)

マニラセントルスク病院 Dr. ラモス監修 2007年~2008年
Clinical Trial Data (Diabetic) 糖尿病

抜粋

CLINICAL TRIAL DATA					- Diabetic -	1
No	001	Sex	FEMALE	Age	48	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2007.02.25	Blood sugar value Before meal 198mg				
Passage situation	2007.03.01	Urine smell disappeared				
	2007.03.03	Urine bubble disappeared				
	2007.03.25	Blood sugar value Before meal 127mg				
	2007.04.25	Blood sugar value Before meal 97mg				
Remarks column						
No	002	Sex	FEMALE	Age	52	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2007.02.25	Blood sugar value Before meal 150mg				
Passage situation	2007.03.03	Urine smell disappeared				
	2007.03.04	Urine bubble disappeared				
	2007.03.25	Blood sugar value Before meal 103mg				
	2007.04.25	Blood sugar value Before meal 69mg				
Remarks column						
No	003	Sex	MALE	Age	32	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2007.02.25	Blood sugar value Before meal 196mg				
Passage situation	2007.03.01	Urine smell disappeared				
	2007.03.05	Urine bubble disappeared				
	2007.03.25	Blood sugar value Before meal 132mg				
	2007.04.25	Blood sugar value Before meal 102mg				
Remarks column						
No	004	Sex	FEMALE	Age	49	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2007.03.19	Blood sugar value Before meal 272mg				
Passage situation	2007.03.25	Urine smell disappeared				
	2007.04.02	Urine bubble disappeared				
	2007.04.30	Blood sugar value Before meal 161mg				
	2007.05.20	Blood sugar value Before meal 122mg				
	2007.06.19	Blood sugar value Before meal 104mg				
Remarks column						
No	005	Sex	MALE	Age	41	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2007.06.09	Blood sugar value Before meal 296mg				
Passage situation	2007.06.16	Urine smell disappeared				
	2007.06.22	Urine bubble disappeared				
	2007.07.14	Blood sugar value Before meal 211mg				
	2007.08.20	Blood sugar value Before meal 176mg				
	2007.09.18	Blood sugar value Before meal 36mg				
Remarks column	Diarrhea gone					

CLINICAL TRIAL DATA					- Diabetic -	72
No	356	Sex	MALE	Age	58	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2008.10.01	Blood sugar value Before meal 336mg				
Passage situation	2008.10.03	Urine smell disappeared				
	2008.10.07	Urine bubble disappeared				
	2008.10.10	Blood sugar value Before meal 216mg				
	2008.11.10	Blood sugar value Before meal 95mg				
2008.12.10	Blood sugar value Before meal 93mg					
Remarks column						
No	357	Sex	FEMALE	Age	48	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2008.10.01	Blood sugar value Before meal 317mg				
Passage situation	2008.10.03	Urine smell disappeared				
	2008.10.06	Urine bubble disappeared				
	2008.10.10	Blood sugar value Before meal 257mg				
	2008.11.10	Blood sugar value Before meal 201mg				
2008.12.10	Blood sugar value Before meal 66mg					
Remarks column						
No	358	Sex	FEMALE	Age	73	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2008.10.01	Blood sugar value Before meal 264mg				
Passage situation	2008.10.04	Urine smell disappeared				
	2008.10.06	Urine bubble disappeared				
	2008.10.10	Blood sugar value Before meal 73mg				
	2008.11.10	Blood sugar value Before meal 121mg				
	2008.12.10	Blood sugar value Before meal 120mg				
Remarks column						
No	359	Sex	MALE	Age	83	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2008.10.01	Blood sugar value Before meal 221mg				
Passage situation	2008.10.05	Urine smell disappeared				
	2008.10.08	Urine bubble disappeared				
	2008.10.10	Blood sugar value Before meal 162mg				
	2008.11.10	Blood sugar value Before meal 101mg				
	2008.12.10	Blood sugar value Before meal 103mg				
Remarks column						
No	360	Sex	FEMALE	Age	81	
Diagnosis	Diabetic					
Clinical trial	Date	Symptom				
Start day	2008.10.01	Blood sugar value Before meal 334mg				
Passage situation	2008.10.03	Urine smell disappeared				
	2008.10.07	Urine bubble disappeared				
	2008.10.10	Blood sugar value Before meal 255mg Blood				
	2008.11.10	sugar value Before meal 102mg Blood sugar				
	2008.12.10	value Before meal 79mg				
	Remarks column					

医師の声（日本国内） 抜粋

MATRIX(MD α)は既に病院やクリニックで治療や補助サプリメントとして使用されています。下記は、MATRIX(MD α)を引用してから1週間～数か月で医師が気付いたことの抜粋です。患者さんに以下のような症状の改善が見られました。

長野市 内科医

- ・排便が多くなった。(空腹時に飲んだ方が良い)
- ・冷え性で来院した方に勧めたところ、身体が足元手先までポカポカ暖かくなったと喜んでもらった。
- ・精神的な治療による投薬の副作用が軽減し、元気になった。
- ・リンパ系の難病をお持ちの患者さんに進めてみたところ、全身の倦怠感、筋肉の痛み、ひどい肌荒れなどの慢性的症状がなくなったと喜ばれた。尿の泡立ち消失し、頸部リンパ節の腫れも縮小し、CPR値も2週間で正常となって驚いた。
- ・痰が多かったのがほとんど出なくなった。(5日目ぐらいから)

仙台市 皮膚科医

- ・肌がしっとり柔らかくなり、色も白くなった気がする
- ・MD α の飲用と肌へのスプレーで肌のかゆみが収まり、皮膚の荒れも減ってきた。
- ・アレルギー患者が引用したところ、排便が増え、一時的に肌荒れが酷くなったものの、3日目には肌がきれいになった。

東京都 内科医

- ・32日で患者の血糖値が251→150に、HbA1c値8.2→7.7、GTO値550→350になり驚いた。70日後には更に改善され、4か月で自覚症状もなく安定している。
- ・がん治療中の方の食欲が増進し、副作用も抑えられている。
- ・リウマチの痛みが軽減し、眠りの質が良くなり、目覚めも良くなった。
- ・汗をかきにくかったのが少しの運動でかけるようになった。

神奈川県 獣医

- ・ハウスダストアトピー・雌性化症候群・伝染性膿痂疹の合併症でひどい状態で来院した犬に、MD α で洗浄・塗布(1日/2回)し、乾燥後シッカロールを散布し、1日/2回0.5ml/kgを飲水または食餌に混合して内服させたところ、初回洗浄にてできた炎症環が20日ほどで消失し、1か月半頃には毛も生えそろうきれいになり、現在も経過は良好である。

長野県 獣医

- ・犬の皮膚病トラブル(赤みと痒み)がおさまり、ふけのようなものも減り、掻いて毛が抜けた部分に毛が戻った。飼い主さんが大喜びしていた。
- ・目ヤニ多かった猫にMDを飲用(餌に少し混ぜた)させたところかなり改善した。

ご利用者様の声

MATRIX(MD α)は色々な症状にお悩みの方々により使用され、改善・完治に喜んでいただいています。

北九州市 男性40代 糖尿病&高血圧

1日/15ml x 2回飲用

糖尿病で尿臭がひどく泡立っていました。また、血圧も高かったので夕方になると頭に鈍痛があり、とても辛い状態でした。MD α を友人に勧められ飲み始めて5日目にはあんなにひどかった尿臭が消え、2週間ほど過ぎた頃には頭の痛みも消え、今はとてもさわやかな気分です。

神奈川県 男性 60代 二日酔い

寝る前に20ml

仕事上、お酒の席が多く、飲みすぎた次の日は毎回気持ちが悪く、1日中頭が痛くて仕事になりません。MD α が深酒に聞くと聞いて飲んでみたら、寝起きもすっきりしていて、口臭も尿臭もなくなったように思います。また、飲んだ次の日は決まって下痢になっていましたが、そちらもかなり楽になり整腸作用があるということにも納得です。

福岡市 男性 60代 糖尿病と皮膚からの膿胞

1日/20ml x 2回飲用 膿胞にガーゼで塗布1日/3回

糖尿病で血糖値が290、全身20か所ほどから膿胞が出て治らず、膿胞には臭いがあり恥ずかしくて人前に出られませんでした。MD α を使用しはじめ3日目に膿胞の臭いが消え、7日目でガーゼが取れました。血糖値も1か月で140まで落ち、2か月目には95まで改善されました。今では堂々と人前に出ることができます。

長野市 女性 70代 リウマチ

1日/20ml x 3回 顔にスプレー

関節変形や腫れはなかったものの、こわばり、痛みがひどく、初期はステロイド、その後は生物学的製剤に頼ってきましたが、2年前から副作用なのか顔に湿疹と炎症をきたし、一時的に引きこもりになり、体重も激減してうつ病も発症してしまいました。薬を減らし、生物製剤を止め、MD α を飲用して様子を見ていたところ、2週間が過ぎたころから肌の痒みが減り、発疹も軽減してきました。2か月が過ぎ、朝のこわばりはあるものの、かなり楽になり、肌も落ち着いてきて、髪の毛の抜けも少なくなった気がしています。しばらく続けていこうと思います。

東京都 女性 50代 便秘

1日/10ml x 2回

美容と健康、特にデトックスに興味があり、MD α を試してみました。特に体調は悪くなかったのですが、便秘だけは何をやってもダメでした。ところがMD α を試してみたところ、2日目には1日に何度も排便し、何年ぶりかにスッキリとしました。ちょっと熱っぽくなり体が反応しているのがわかり、デトックスしている感覚があります。次の日はとても気分がいいです。

長野市 女性 50代 ヘバーデン結節・甲状腺炎

1日/10ml x 2

お医者様に勧められて、MD α を飲み始めました。ヘバーデンの痛みは1本飲み終えたときには消失し、他にも爪がピンク色になり今は快調です。甲状腺炎に関しては、治療薬を併用しているのでMD α の効果なのかどうかはわかりませんがかなり落ち着いています。今はコロナワクチンの影響や甲状腺のことも考えて継続して飲みたいと思っています。